

アニメーション「ダウトをさがせ！」

ねらい	絵本を楽しみながら、集中して聞く力を養う
対象学年	小学校2年生
所要時間	20分
使用する本	『てぶくろ -ウクライナ民話-』 エフゲーニ・ラチョフ/え 福音館書店
準備物	文章の部分を隠す白い紙

導入 *一度よんでから行うか、前の週によんでから行う
今日は、このお話を、もう知っていますが、もう一度読んで、簡単な遊びをしたいと思います。 みなさん、よく聞いてくださいね。 (絵本を読む)
作戦開始
今から、アニメーション「ダウトをさがせ」という遊びをします。 私は、10か所、わざと間違えて読みます。 みんな、「私が間違えてる」と思ったら、手をあげて、「ダウト!」と言ってください。 「ダウト!」という練習をしますよ。 さん、はい!「ダウト!」 できそうですね。  では、『てぶくろ』の「ダウトをさがせ」をはじめます。 (3 ページ) 1行目: もりを → ① <u>うみ</u> を ← この調子でダウト!と言ってくださいね。 (4 ページ) 2行目: いいました → ② <u>ね</u> ました (7 ページ) 3行目: がえる → ③ <u>カンガルー</u> (8 ページ) 1行目: 三びきに → ④ <u>四</u> ひきに (10 ページ) 3行目: てぶくろに → ⑤ <u>ろくぶ</u> てに (11 ページ) 2行目: おしゃれぎつね → ⑥ <u>たぬ</u> き (14 ページ)

1行目:ぎゅうぎゅうづめです→⑦ぎゅうにゅうづめです

(15 ページ)

6行目:セヒキに→⑧ハヒキに

(16 ページ)

5行目:むくむく→⑨クネクネ

8行目:もりの→⑩まちの

(おわり)

結び

さて、みなさん、ダウトをさがせ!は難しかったですか?

また、みなさんと本を楽しみたいと思います。

ありがとうございました。